

# 福島ロータークラブ会報

vol. 22

2019.1.31 thu



<http://www.f-rotary.com/>

【事務所】福島市栄町5-1 ホテル辰巳屋7F【例会日】木曜日 12:30  
 【TEL】024-524-1010【FAX】024-524-1011  
 【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

18-19年度スローガン「融和と進化」

本日のプログラム

各マスコミ関係者よりご挨拶  
 景況点描：日本経済と福島経済（2019年1月）

日本銀行福島支店長 中山 興 会員

## 会長あいさつ



2018-19年度会長 浦部 博

今日は11時から、IT戦略・雑誌小委員会の主管によりまして、福島ロータークラブと媒体各社様との「マスコミ懇談会」が行われました。

第17回を迎える訳ですが、市内本社の新聞社・テレビ局の報道部長様、NHKの放送部長様に、お忙しい中お越しをいただきました。改めて御礼を申し上げます。

さて、この「マスコミ懇談会」は、2002年河田会長年度に立ち上げられた当クラブ独自の行事でありまして、年に一度、地元メディアの皆様には福島ロータークラブの活動や行事内容をお知らせしてご理解を深めて頂くとともに、福島市民の皆様にもローターの活動について、理解と好感度を高めていただくことを目的に開催しております。

各社の率直なご意見やご指導も頂きながら懇談を進めた訳ですが、今年度は特にRI・地区でも「ローターの公共イメージと認知度の向上」を最大のテーマとして掲げておりますので、メディア各社様のご協力が何より大きな力となってまいります。何分よろしくとご協力をお願い申し上げます。なお皆様には、引き続き例会にもご参加を頂いておりますので、後ほど、ごあいさつを頂戴したいと思っております。

### 例会変更のお知らせ

■次週2/7(木)の例会は2/8(金)の県北第一分区インターシティミーティングに変更となります。

### その他のお知らせ

- 2/2(土)13:30より福島東稜高校にて三者合同新世代会議が開催されます。浦部会長、増子幹事、青少年奉仕委員会からは小原委員長、河田副委員長、森岡会員、熊坂会員、安藤会員が出席し、「福島の魅力について」IAC・RACと意見を交わします。
- 2019-20年度国際ローター会長テーマとロゴが発表になっております。次年度テーマは「ローターは世界をつなぐ」です。詳しくはMy ROTARYをご覧ください。
- 2月ローターレートは1ドル110円になります。

## 例会次第

開会点鐘 浦部 博 会長

ローターソング  
 「福島ロータークラブの歌」

ソングリーダー 安藤健次郎 会員

会長あいさつ 浦部 博 会長

お客様並びに来訪ロータリアン紹介  
 マスコミ懇談会出席者

### 個人表彰

《ローター財団寄付》

- マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
- ポール・ハリス・フェロー

《米山記念奨学会》

- 米山功労者マルチプル
- 新米山功労者

《永年在籍》

- －永年在籍40年－
- －永年在籍30年－

《長寿会員》

- －91歳以上－
- －卒寿－

幹事報告 増子 勉 幹事

■プログラム・ニコニコBOX小委員会  
 ニコニコBOX担当

箱岩 偉 小委員長

### ■本日のプログラム

閉会点鐘 浦部 博 会長

## 例会プログラムのご案内

2月14日(木) 祝日の週の為休会

2月21日(木) 12:30～ 辰巳屋

### 【通常例会】

ゲストスピーチ 福島市長 木幡 浩 様

- 2月誕生祝い
- 「友」2月号紹介

2月28日(木) 12:30～ 辰巳屋

### 【通常例会】

新会員スピーチ 望月大輔 会員 (農林中央金庫福島支店長)  
 岩田竜也 会員 (三井生命保険福島営業部長)

## 各マスコミ関係者よりご挨拶



福島民報社  
編集局報道部長  
いがらし みのる 様



福島民友新聞社  
編集局報道部長  
かの りゅういち 様



NHK 福島放送局  
放送部長  
いしだ ひろみつ 様



福島テレビ(株)  
報道部長  
えんどう まもる 様



(株)テレビユー福島  
報道部長  
さいじょう ひろし 様

## 例会に先立ち福島 RC・マスコミ懇談会が開催されました

1. 開会
2. 出席者紹介
3. 挨拶 福島 RC 会長 浦部 博
4. 説明 IT 戦略・雑誌小委員会 委員長 佐藤美奈子
5. 2018-19 年度の活動
  - \* クラブ現況説明 福島 RC 会長 浦部 博
  - \* クラブ実施計画説明 福島 RC 会長 浦部 博
  - \* その他
6. 懇談・マスコミ側の要望
7. まとめ
8. 閉会

「マスコミ懇談会」は、IT 情報・雑誌小委員会の主管で開催をさせていただきました。今年で第 17 回を迎えることとなりますが、その間、ロータリークラブの活動については、特段のご配慮をいただいて広報に力を入れて頂きました。今年は RI の方針、2530 地区の活動方針の中でも、“ロータリーの公共イメージと認知度の向上”が最大のテーマということになっております。

勿論、それを実現していくためには、媒体各社様のご協力が何よりも大切であるということで、我々も一方的にお願いをするだけではなく、どうしたら報道のみなさんに関心をもってもらえるのか？ どんな「資料」を用意したらいいのか？ どんなタイトルが市民の興味を惹くのか？ 一つ一つ教えて頂きながら、しっかり勉強をしないといけないと思っております。



## 景況点描：日本経済と福島経済 (2019年1月)

日本銀行福島支店長 中山 興 会員



### 世界経済

世界経済は、昨年秋頃と比べて若干下方修正されて、3.5%程度の着実な成長を続けています。これは、1980年から2017年までの38年間の平均成長率+3.5%並みを維持していることとなります。

下方修正された原因は主として、米国の保護主義的な貿易政策による米中貿易摩擦の影響と、英国のBrexitへの懸念の2つです。前者については、当事者である米国および中国の実体経済・物価・金融にダメージが及ぶのみならず、グローバルに企業の生産計画や設備投資計画が慎重化し、経済活動を下振れさせるおそれがあります。後者については、この期に及んで英国内からメイ首相の努力に水を差す動きがみられるほか、国民投票をやり直すべきだとの声さえ出るなど、英国離脱に向けた交渉が円滑に進まないまま3月末を迎え、移行期間なしに英国がEUから放擲されてしまう、いわゆるno deal Brexitが懸念されます。そうなれば、金融市場へのダメージ、ひいては貿易信用の縮小などを通じて実体経済への影響が免れません。

### 日本経済

上述のようなリスクを背景とした下振れ圧力を抱えつつも、着実な成長を続ける世界経済を背景に、わが国の実体経済は、引き続き緩やかな拡大が続いています。堅調な海外経済に加え、内需面でも、所得から支出への前向きの循環メカニズムが持続していますし、企業収益や業況感も、良好な水準を維持しています。とりわけ、設備投資は、能力増強投資や省力化投資など、幅広い分野で増加しています。

したがって、支出・生産面では、需給ギャップの引締りを受けて、フィリップスカーブを通じた物価上昇圧力が生じています。また、労働需給が引き続き逼迫していることから、労働市場面でも、労働需給ギャップの引締りを受けて、賃金版フィリップスカーブを通じた賃金上昇圧力が生じ、労働コスト上昇を通じて物価上昇圧力が生じている筈です。それにもかかわらず、物価（消費者物価）は足もとで前年比+0.7%と、需給ギャップ対比で鈍い状況が持続しています。

その背景としては、需要サイドにおいて「物価は上昇しない」というマインド（経済学的には「適格的な期待形成」とか「イナーシア（慣性）」と言われます）が根強いほか、供給サイドにおける生産性上昇でコスト上昇分＝潜在的物価上昇圧力を相殺してしまう動きが指摘できます。このほか、生産年齢の男性労働者と比べて平均賃金の低い女性や高齢者が労働市場に参加することにより、マクロの平均賃金に低下圧力がかかっている要因も挙げられます。これら需要サイドの要因と供給サイドの要因が相互に絡み合うことで、物価がさらに上がりにくくなっているわけです。さらに今後、教育無償化や携帯電話料金の引き下げが行われれば、消費者物価を一段と引き下げることになる点

にも留意が必要です（値段が下がることは家計にとっては悪いことではありませんが…）。

### 福島経済

この間、福島経済は、一部に弱い動きはみられますが、総じてみれば緩やかに回復しています。福島県の短観をみると、最近では9月調査と比べて5ポイント改善して+10となりました。9月調査では、夏場に暑過ぎて小売り関係の客入りが鈍ったなど一時的な要因によって一旦+5まで悪化しましたが、猛暑が終わった秋以降、しっかりと戻しました。

福島の企業の繁忙度は高く、設備投資も力強い状況が続いています。ただし、大企業製造業と中小企業非製造業のコントラストがはっきりしており、バランスのとれた均斉成長となっていない点には要注意です。

雇用は完全失業率が2.0%と、データの存在する1997年以降の最低水準であり、ほぼ完全雇用に近い状況です。有効求人倍率も昨年7～9月期に1.52倍とバブル期以降では最高水準で推移しました。こうした労働市場の引締りは、高齢化に伴う人口の自然減という全国の地方共通の要因もさることながら、福島県では震災後の労働人口の県外流出という人口の社会的減少が大きく影響しています。

このように雇用環境が引き締まる中、賃金が一時的所得（時間外給やボーナスなど）のみならず、恒常的所得（ベースや定昇など）も上昇することで、着実に増加しています。こうした所得の増加が家計部門に波及し、昨年秋以降、福島県の個人消費の足取りは、ようやくしっかりとしてきました。

ただし、先行きについては、短観で見ると6ポイント悪化しています。これは先行きを慎重にみる短観のクセを割り引いてみても慎重な数字であり、要注意です。企業の先行きに対する見方が慎重化している理由としては、以下の3点が指摘できます。

1点目は、集中復興期間が終了し、除染や公共工事が減少傾向にあるという構造的な下押し要因です。これは、除染事業を当てにした事業者の倒産が幾分増加しているところにも如実に顕れています。また、こうした倒産が金融機関の信用コストへ及ぼす影響も小さくありません。

2点目は、人手不足による人件費上昇およびガソリン高など原材料コストの上昇が企業収益を圧迫していることです。

3点目は、米中貿易摩擦の影響です。福島県は電子部品や自動車部品・産業用機械向けのシェアが大きいだけに、現時点でも何がしかの影響が出ているのみならず、先行きを懸念する声が多からず聞かれています。

日本銀行福島支店としては、緩和的な金融政策の効果と副作用を慎重に見極めつつ、先行きへの懸念やリスクを踏まえて、福島の金融経済を金融面からしっかりサポートして参る所存です。



ロータリー財団寄付

- マルチプル・ポール・ハリスフェロー
  - 右近 八郎 会員 (PHF+3)      草野 武夫 会員 (PHF+3)
  - 森岡 幸江 会員 (PHF+2)      長谷部一雄 会員 (PHF+2)
  - 三宅 喬 会員 (PHF+1)      相良 元章 会員 (PHF+1)
- ポール・ハリスフェロー
  - 小林 仁一 会員      紺野 晴郎 会員

米山記念奨学会

- 米山功労者マルチプル
  - 相良 元章 会員 (第三回)      森岡 幸江 会員 (第二回)
- 新米山功労者
  - 今井理基夫 会員      菅野 晋 会員      小林 仁一 会員



永年在籍表彰



- 永年在籍40年
  - 阿久津 肇 PG
  - 八子 英器 会員
- 永年在籍30年
  - 河田 亨 会員
  - 幡 研一 会員
  - 渡辺 健寿 会員

長寿会員表彰



- 91歳以上
  - 安藤 錬雄 会員



- 卒寿
  - 白岩 康夫 会員

私のひとこと

陛下の言葉「安堵」と「安寧」



天皇陛下のご在位はこの4月末日まで。従って陛下の85歳の誕生を祝う記者会見が皇居で行われました。

河田 亨 会員

「平成が戦争のない平和な時代で終わろうとしていることに心から安堵しています」。

また、陛下は「先の戦争で多くの人命が失われ、戦後の平和と繁栄がこうした多くの犠牲者によって築かれたものであることを忘れてはなりません」「戦後生まれの人々にこのことを正しく伝えていくことが大切です」と指摘されています。

私も同年輩の戦中派（昭和6年生まれ）です。従って、全く同感です。

陛下は今年の元旦、一般参賀の折、15万人余の国民の前に「世界の人々の安寧と幸せを祈ります」と強調されました。「安寧」とは「社会の秩序が保たれ、平和が実現されている」状態を指します。「安堵」と「安寧」。陛下の平和への熱願がにじんんでいる美句といつてよいでしょう。



Facebook 開設のお知らせ

ロータリー情報・クラブ会報・資料小委員会

この度、福島ロータリークラブではFacebookに公式ページを開いたいたしましたのでお知らせいたします。

クラブの活動内容や取り組みを迅速に、またより身近に感じていただけるよう随時情報を発信してまいりますので、ぜひご覧ください。

尚、Facebookアカウントをお持ちの方は、福島ロータリークラブページにアクセスいただき、ページ上部の「いいね！」ボタンを押してご登録いただければ幸いです。

福島ロータリークラブ Facebook ページ  
<https://www.facebook.com/fukushimarotary/>



ニコニコBOX 報告

本日のニコニコBOX投入額 20件 ¥40,000 累計¥1,100,000

[報告] 箱岩 偉 小委員長

浦部 博 会長

本日は5社のメディア報道部長様にご列席をいただき、大変有意義な「マスコミ懇談会」が開催されました。厚く御礼申し上げます。

古俣 猛 ガバナー補佐

IM多くの参加を宜しくお願いします。

佐藤 徹 会員

今年初の例会参加です。

本年も宜しくお願い申し上げます。

茂田 士郎 会員

マンデラ大統領は1918年の生まれで南アフリカの現地人としては比較的にまれな高等教育を受け、若い時よりアフリカ民族会議(ANC)に参加してアパルトヘイト反対運動を続けて来ました。

1967年から27年にわたりロペン島という絶海の孤島の

収容所に政治犯として収監され、1994年に釈放されたのちに現地人としては最初の第8代大統領に選出されました。

中山 興 会員

いよいよ冷え込みが厳しくなり、インフルエンザが猛威をふるっていますが、保湿、手洗い、良い睡眠を励行して、元気に福島の冬を楽しみたいと思います。

白岩 康夫 会員

卒寿表彰、有難うございます。

幡 研一 会員

寒い日が続いています。インフルエンザ今までになく大流行。外出の際はマスクの着用をしましょう。

クラブ会員より 内池 浩/岡田新也/小原 敏/加藤義朋/後藤浩之/後藤洋伸/佐藤康太郎/佐藤英典/佐藤良智/丹治正博/反後太郎/増子 勉/安藤健次郎